



2008～2009年度

中津平成週報

2008～2009年度 国際ロータリー・テーマ

夢をかたちに

Make Dreams Real

国際ロータリー会長 李 東建

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

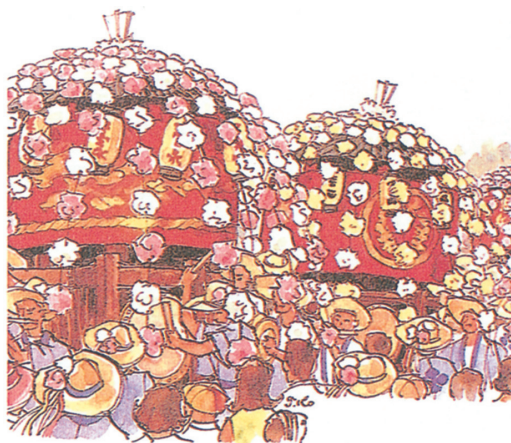
会長 加来敏男 幹事 矢頭和敏 会報委員長 田原和己

例会日/毎週木曜日 12:30 例会場/グランプラザ中津ホテル ☎24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

☎0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org http://www.n-heisei.org/



第922回例会 平成21年2月26日(木)

◎本日の例会プログラム

ゲスト卓話「APUについて」

立命館アジア太平洋大学 スチューデントアクティビティーズオフィス・課長 山下啓祐氏

◎次回例会プログラム ゲスト卓話「傘鉾の歴史」近砂 敦氏

前回(921回例会)の記録

平成21年2月19日(木)

■ビジター

宇佐八幡RC
相良誠一郎君
糸永勇司君

■出席報告

会 員 数 29名
免 除 者 数 0名
対 象 者 数 29名
本日出席者 22名
欠 席 者 数 7名
出 席 率 75.86%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 4名
メイクアップ 0名
欠 席 者 4名
修正出席率 85.71%→ 85.71%

●メイクアップ

なし

●欠席者

小路、梶屋、土居、小野

◎ロータリーソング それでこそロータリー

◎会長の時間 会長 加来敏男

今週月曜日の夜中にテレビのニュースを見ていて、びっくりする映像が目に入ってきました。中川財務相のイタリア、ローマでのG7後の記者会見でのしどろもどろの姿です。

確かにスケジュールを見たら大変なのは分かります。十数時間かけてローマに着き、そのまま会談して夕食会、翌朝にG7の本会議が開催、午後のロシア財務相との会談を済ませた後の夕方の記者会見でした。見たところ完全に泥酔状態ですが、彼の弁明によると風邪薬を多めに飲んだとのこと。食事時にワインも飲んだそうですがほんの少しだけとのこと。本当にそうでしょうか？問題の会見前夜にはワインを飲んだようで、風邪薬との相乗効果であそこまでの状態になったのでしょう。

しかし、日本の代表としての責任をどう考えているかだと思います。ただの個人の旅行ならともかく、かなりの国費を使って国の代表として行ったのですから、

他の国に対して恥ずかしく無い行動をとるのが常識です。風邪薬は言い訳になりません。各国でも非常に問題になっているようで恥ずかしい限りです。麻生政権はただでさえ支持率が下がっているのに、益々大変です。この国は本当にどうなっていくのでしょうか。我々も自分の行動に責任を持つように心掛けましょう。

◎幹事報告 幹事 矢頭和敏

●例会変更 中津RC3/25(水)→18:30～森の風「レストランかなかな」

●幹事報告

- ・中津RCより3月度プログラム届く。
- ・地区大会参加御礼。
- ・ロータリアン誌届く。
- ・別府中央RC創立20周年記念式典ご案内。
- ・宇佐八幡RC創立20周年記念式典ご案内。

◎宇佐八幡ロータリークラブより

創立20周年のご案内

4/4(土) 14:00～ 宇佐神宮 三集殿にて

◎委員会報告

・20周年実行委員会

でんじろう先生のポスターとチラシを用意していますので帰るときにお持ち帰り下さい。

・加来会長

永松会員に会員増強のピンがガバナーより届いています。

◎ニコニコボックス 担当：国際奉仕委員会

○永松会員

ガバナーよりピンを頂きました。

○相良会員(宇佐八幡RC)

宇佐八幡RCの20周年に多くの会員の皆さんに登録して頂きますようお願いいたします。

○松本会員

早退いたします。

○向笠会員

今日のニコニコ担当は国際奉仕が担当ですがうっかりしていました。

○加来会長

宇佐八幡RCの皆さんご苦勞様です。出来るだけ多くの人数で行けるようにします。でんじろう先生の問い合わせの電話が多く忙しいです。

○二反田会員

今日は私が司会の担当でしたが例会に行く時に急に用事があり遅れました。

◎会員卓話「中国事情」

田原和己会員

今日の卓話は本当は香港の隣、シンセンの話しようと考えていましたが2月の出張が無くなりましたので自分で中国の話しようと考えていました。そんな時に中国からの留学生のホームステイを受けたんですが彼と色々な話をしている内に私達が知らない留学生の悩みが聞けましたので急遽、李君の承諾を得て今日の卓話になりました。紹介いたします。

名前：李 植

年齢：22歳

学校：立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋マネジメント学部

出身：中華人民共和国

彼と話した内容の一部です。

日本人と交流がしたい。本当の日本の生活が知りたい。日本でビジネスを勉強したい。生活のためにアルバイトはしないとイケない。最近是不景気なのでアルバイトが少ない。卒業したら慶応の大学院に進学して惹会計学を勉強したい。

ここで私が思ったのがホームステイをしながらビジネスを勉強できる環境を学生に与えられないだろうか？米山奨学生は非常に頭が良く勉強は出来ます。ロータリーの奨学に相応しい学生だと思います。でも多くの留学生は米山奨学生ではありません。優秀で日

本が好きで勉強をしたいと日本に来た学生は多いので今後、留学生をサポートしていける方法を検討したいです。

李君のふるさと瀋陽市紹介

瀋陽市(しんようし、Shenyáng:シェンヤン)は、中華人民共和国遼寧省の省都。旧称は奉天(ほうてん)とムクデン(Mukden)(満州語)。欧米諸語ではムクデンのほうが用いられた。中国東北部(旧満州)の主要都市の一つ。市名は、「瀋水ノ陽」の意味で、市内の南部を流れる渾河の古名・瀋水の北に位置することから由来した。

国家歴史文化名城に指定される観光都市でもある。経済的重要性から省クラスの自主権をもつ副省級市にも指定されている。

人口

市の人口は約737万人(2003年末)で、中国でも4番目に大きな都市である。市区人口488万人。

面積

市の総面積は13,000平方キロメートル、市区面積3,495平方キロメートル。

歴史

瀋陽の歴史は大変古く、7200年前には定住集落(新樂遺跡)があったことが知られている。その後はしばらく地域の重要地方都市的な位置にあった。

清朝17世紀初頭、サルフの戦いに勝利した満州族のヌルハチは瀋陽を占領して後金の首都とした。1634年には盛京(満州語ムクデン)と改称されている。その後清と名を改めた後金は1644年に明の滅亡後の中国を占領し首都を北京に変更するが、瀋陽は副都扱いを受けた。1657年には奉天府と名付けられて多分に形式的ながら中央政府に準拠した官制がしかれた。現在でも市内にはその時の皇居・瀋陽故宮が残っている。19世紀後半以降、それまで漢民族の移動を認めなかった満州(現在の中国東北部)がロシア帝国の南下政策により方針を改められて急激に開発されるようになる。瀋陽は地域の中心としての役割を担い、東三省を束ねる政庁も設置された。都市としての瀋陽が大きく膨張したのもこの時期である。1905年(日露戦争中)には、当時では史上最大規模の野戦である奉天会戦が行われた。

中華民国

1912年の清朝滅亡後は張作霖や張学良らの奉天軍閥の拠点となった。1923年奉天市政公所が設置されて市政が施行された。1929年張学良によって瀋陽市と改称されたが駅を中心とする市街地の大半は南満州鉄道の付属地とされ、日本が行政権や警察権を把握していた。1931年満州事変によって日本の関東軍に占領されると、その名を奉天に戻した。1945年の日本の敗戦後には瀋陽に復した。(文責：田原)